

市民の言・ちまたのニュース

第9号

2018年7月22日

日本共産党根室市委員会

根室市宝林町4-203

TEL 23-6023

FAX 24-1684

国政私物化・政略の劣化・・・

アベ政治が続いたら??

7月16日(月)の道新3面の記事に「首相答弁 際立つ『不誠実』という見出しの記事が大きく報道されています。『論点』、『飯論法』、『長口上』、『居直り』、『首相答弁を批判しているもの』です。そもそも「モリ・カケ問題」や防衛省の日報隠しで「膿を出し切る」という首相自身。だが、膿の根っこがますます深まるばかり、「このままアベ政治が続けばいったい日本は何処へ向かうのか市民の皆さんからも不安の声が上がっています。」

赤坂自民亭?

ライターの武田砂鉄さんは、赤坂「毎日版」7月16日付で「気象庁が異例の会見を開き、すでに近畿地方で約20万人に避難勧告が出されていた5日の夜、安倍政権の中枢が・・・定例の飲み会、赤坂自民亭」に出席した。・・・安倍首相が初めて参加して盛り上がり、と片山さつき議員がライターで書き、その中には、翌日、麻原彰晃を含む7名の死刑執行を発表する上川陽子法務大臣もいた。この日の模様をツイッターした西村康稔官房副長官は後日「大雨の被害がでている最中に会合をやっているかのような誤解を与え、多くの方に

不快なおもいをさせた」(12日・東京新聞)と逃げた。どこに誤解があるというのか。ネットで早くから批判されていたこの事実をメディアはすべし取り上げなかった。釈明だけを流すニュースもあった。現地に寄り添うのができないなら、(政権の)中枢のチェックくらいしたらどうか、なぜ両方怠るのか。「少々長いですが、市民感覚は、その通りだと引用させてもらいました。」

代に、「今日の異常気象には、既存の制度、法律で対応は出来ない、新たな対応が求められる」と質問してきました。最近起きている「異常な気象現象」は、人命、漁業、農業などの生産活動も従来の対応では守れないところまで来ているとつくづく実感させられます。「赤坂自民亭」に象徴されるアベ政治がこれ以上続いたら日本は本当に何処へ漂流するのか心配です。

色々者へ直下時・・・日本の経済のあり方、労働者の働き方、子どもたちの教育等々今一度私たち日本人が考え直す時代を迎えているように感じます。例えば教育。友人の一人が東京都で夫婦が小学校教員をしている娘さんの所に始終出かけます。娘さん夫婦が小さな子どもを抱えていつの日に、学校からの帰宅が夜9時、10時。子育てもままにならず、根室からご夫婦で出かけることが多くなるこのことです。

北ヨーロッパのデンマークやフィンランドなどの学校では、7月は全国津々浦々で夏休みモード。5月から9月には3週間連続で休暇を取るそうです。学校は6月末から6週間の夏休み。デンマークには「塾」も「宿題」もなく子どもたちは、自由に時間を過ごせるそうです。ここにあげた両国とも、国民一人当たりの所得は日本よりずっと高い。「学力」も国際比較で日本と同等か、むしろ高いのです。

色々な分野で日本の向かう方向を考える時ではないかと感じます。

マンガで知る根室空襲

郷土学習塾を目指している「光明文庫」の主幸者である福田光夫(現市課長)さんがこの程、表題の書籍を自費発行して、学校などへ百冊寄贈しました。氏が「歴史と自然の資料館」に勤務していた昨年の春頃、東京の石崎さんから1本の電話を受けたのが「縁」でこの本を作ることになったもの。

「マンガで知る根室空襲」は、石崎富士男(東京在住84才、元築地市場常務理事)さんが知人のプロの漫画家稲葉稔さんに依頼して、マンガに描いたもので、全42ページの「大作」です。原作者の石崎さんが戦時中根室に疎開、北斗学校の窓からメタン(根室から歯舞への交通機関「拓鉄」)の走る様子を見てその絵を描きたいと福田さんに相談したのです。福田さんから手記(根室空襲などを体験)にしてと頼まれ、絵も完成。絵の指導者でもある稲葉さんがマンガにしました。福田さんがそれを勧めたきっかけは山梨県の女性が根室で戦死した父親の情報を求め資料館を訪問、「平和の牌」に父の刻印を見たこと、軍事機密であった「暁部隊」の資料を探すと熱心な「郷土研究者」であり、本の刊行とつながったとのことでした。

この間報道された395人目の空襲犠牲者が刻印された宮城県の大田さんのご遺族が「慰霊の集い」に参加されたなど根室の終戦はまだ終わっていません。

神ただしの勝手気ままな料理教室その2

最近少し暑くなってきたので屋によくソーメン作ります。今回は「変わり種ソーメン」です。①出汁(コンブ、シイタケ、カツオ)で出汁の取り方略。②野菜は冷蔵にあるものなんでも。キュウリセロリなど細切りに、モヤシや玉ネギ。トマト適当に切る。③錦糸玉子、ハム細切りに。④大根おろし、シヨウガおろし、梅肉 ④ソーメンを1〜2分ゆで冷水で洗う ⑤④に③、④の順序で皿にのせ①をかける。少し寒い時はあたためた出汁で。

